

第12回 アシスト JP1ユーザ会

開催日：2017年12月6日（水）
会場：TKP市ヶ谷カンファレンス

Select 開催報告レポート

JP1ユーザ会Selectでは、運用の現場で活躍されているユーザ様が、JP1の活用方法や更なる運用の効率化や改善に向けた取り組みについて、ユーザ様同士で共有して頂くための場を提供しています。

今年度は『ITSMの三段活用 維持・改善・革新』の年間テーマのもと、運用業務の改善や品質の向上に向けて「維持」「改善」「革新」をキーワードに全3回実施し、ユーザ様同士、またアシストやメーカーと一緒に検討、情報共有をしてきました。今回のテーマは「革新」です。



Technical Session エンハンス要望の共有と回答

これまでのJP1ユーザ会活動の中で、ユーザ様からどのようなエンハンスリクエストを頂いていたのかという内容の共有と、結果がどうなったのかを、JP1最新v11.5のエンハンスポイントと合わせご紹介しました。ユーザ会から挙げられたエンハンス項目がしっかり機能に反映されている事実と、今後もユーザの皆さまで、JP1を改善していこうという点をお伝えしました。

株式会社アシスト
システム基盤技術統括部
清水 駿

要望に対して結果が出る事に
非常に満足しています。



Special Session 革新に向けたJP1ロードマップ

日立製作所様での働き方改革への取り組みやAI技術開発を中心にご紹介いただき、そうした技術を踏まえて、JP1はどのように変わっていくのか？という今後のJP1の展望をご講演いただきました。「AIとJP1」に対して、参加されたユーザ様からも改善への期待の声が多く挙がりました。

株式会社日立製作所
ICT事業統括本部 ITプロダクツ統括本部
部長代理 瀬戸山 正幸様

AIとJP1の組み合わせの今後に
期待しています。



User's Session 現在の課題と2018年度に向けた革新の取り組み

システム運用の現場で活躍されている2社のユーザ様より、2017年まで運用現場で取り組んできた施策の成果や課題、2018年以降予定とアシストやJP1のご要望について発表をして頂きました。



JP1+AWS環境での課題や工夫

アズビル株式会社
寺崎 正記様

◆発表概要

AWS上に、基幹システムとJP1を構築した取り組みと成果を中心に講演いただきました。

AWS上でJP1をどのように活用しているか、また運用上の課題は何かを、「機能」「ライセンス」「運用」といったポイントごとに具体例をご紹介いただきました。2018年以降は、AWS標準機能とJP1機能の使い分けの方針検討や、JP1v10からv11へバージョンアップを検討されています。またJP1に対する要望として、「もっとわかりやすいマニュアルが欲しい」ということで、例として、シナリオに沿った設定例のようなテクニカルホワイトペーパーの充実をという声に、共感された方も多かったようです。

◆上役の方からユーザ会へ参加することへの期待
ユーザ同士の情報交換、情報共有を実施してください



システム基盤リプレースの 検討と構築

株式会社学研プロダクツサポート
川原 信治様

◆発表概要

2019年に保守期限を迎える基幹システムの基盤リプレースと、JP1の活用方法を中心とした取り組み事例をご講演いただきました。

基盤リプレースは「コスト最適化」「柔軟性と拡張性」「BCP対策強化」の3つを検討ポイントとして掲げ、2018年に掛けて進めていく計画をご紹介いただきました。また業務改善の取り組みとして、スケジュールログを利用したジョブの稼働時間分析、ジョブ定義の遅延監視によるバッチ性能の監視、バッチ処理の時間の伸びと会計伝票の数量の相関分析など、具体的な事例をご紹介いただきました。

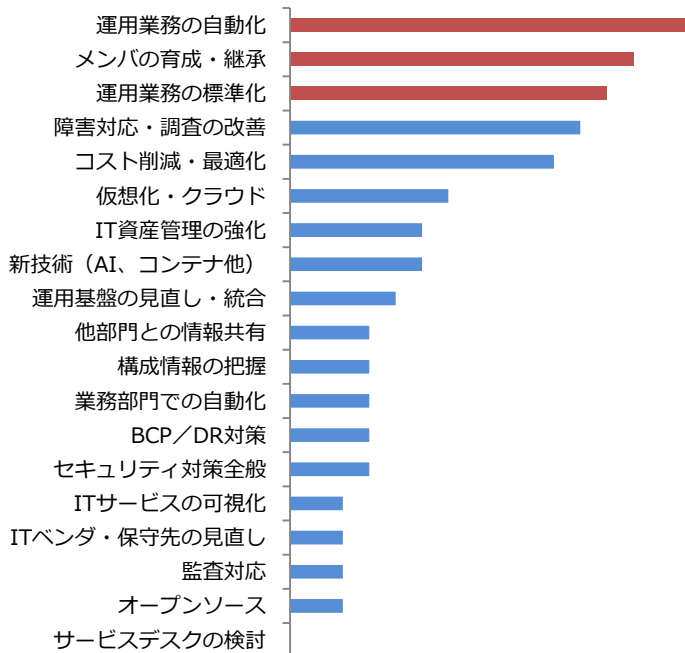
◆上役の方からユーザ会へ参加することへの期待

事例紹介で見識を広め、技術交流で技術力を高め、白熱した討論でコミュニケーションを深めるなど、参加者同士で切磋琢磨して実力を磨く場であると期待しています



参加ユーザ様アンケートより

今後、貴社で取り組みや改善が必要と思うテーマ



◆アシストのコメント◆

運用テーマに関するアンケートでは、「運用業務自動化」「メンバ育成」「運用標準化」という運用管理部門の永遠の課題とも言える3つが上位に入りました。「来年度にSelectで検討したい課題」の調査からも、**ツール活用で如何に業務を効率化するか**という根本の課題が垣間見えるように思えます。

参加ユーザ様の声



◆アズビル様ご発表について

- ・基幹システムをAWSへ移行したお話は、自社もAWSを検討しているので非常に興味深かった。
- ・基幹システムのクラウド化事例はとてもトレンドなので、有意義なお話しだった。
- ・AWS化を進めているので、もっとお話しを聞きたい。
- ・JP1及びアシストへの要望、コメントでのマニュアルについては同意見です。

◆学研プロダクツサポート様ご発表について

- ・システム構成が似ているので、方針が参考になった。
- ・JP1のジョブ実行結果の分析手段が参考になった。
- ・ジョブの遅延監視を自社でも真似したい。
- ・ジョブの遅延監視やレポート作成はいつか着手したいものだったので参考になった。

◆来年度にSelectで検討したいテーマや課題

- ・JP1/AJS3機能の活用事例。
- ・特に夜間処理における、JP1/AJS3のジョブ監視の工夫。
- ・「24365」の対応を、オペレーションなしでツールのみで実現するためには？
- ・問い合わせ自動応答などの、JP1業務へのAI導入について。
- ・Windows10対応について。



年末恒例JP1ユーザ会忘年会

今年4年目のJP1ユーザ会Selectですが、年末恒例の「JP1ユーザ会忘年会」を今年も開催しました。同じ課題を共有される方や、これまでのユーザ会の活動で打ち解けた方同士、今年も大いに盛り上がりしました。

また来年もJP1ユーザ会Selectをよろしくお願いいたします！

豪華景品があたる、5名ごとのチーム戦での「JP1 ○Xクイズ」を行いました。チーム一丸となって真剣に楽しくクイズに取り組まれていました。



実践！
JP1クイズ

皆さま企業のIT運用を支えるJP1。1995年にリリースされたWindows（当時はWindows NT）版は、日本初のジョブ管理製品である。○かXか？



次回予告

「JP1ユーザ会東日本支部総会2018」

2018年3月開催予定！

JP1 ユーザ会

JP1クイズ回答：○